



令和元年

7月の園だより



段原みみょう保育園

たなばたまつり

7月7日は七夕です。人日(正月)、上巳(桃の節句)、端午、七夕、重陽(菊の節句)は、昔から五節句といわれ、それぞれにちなんだお話や行事があります。

七夕は星まつりで、天の川をはさんで東西に位置するアルタイ星とベガ星をけん牛(ひこ星)、織姫(織姫星)と呼んでいます。この二人は仲が良すぎて仕事をしなくなったため、天の神の怒りに触れ、別れわかれになってしまったのです。しかし、それから二人は懸命に働き、一年に一度、7月7日カササギの橋の上で会うことが許されたと伝えられています。

「なるほど 行事ブック」参照



熱中症について

熱中症は予防が大切！

- 屋外では帽子
- 水分をこまめに摂取
- 日陰を利用する

※たくさん汗をかいたら塩分の補給も忘れず湿度が高いとき、風がないときは要注意！！

もし体に異常が発生したら…

- まずは涼しい場所へ
- 衣服をゆるめる
- 体を冷やす

正しい知識を持って予防を心がけましょう。

～お泊り保育に向けて～

例年より随分遅い梅雨入りとなりました。子どもたちが楽しみにしているプールあそびや水あそびが、思いどおりにできない日もあるかと思いますが、一雨ごとに野菜がぐーんと大きくなっていく様子を子どもたちと一緒に見ながら、雨や水の大切さにも気づいてほしいと思います。また、雨の日も楽しめるような環境づくりやあそびを「今、子どもたちが何に興味をもっているのか」に思いを寄せ、工夫し準備していきたいと思っています。

さて、6月15日(土)の運動会が雨で順延となり、日曜日の開催となりました。その日も小雨が降り、開催できるかどうか心配しましたが、保護者の皆様のご協力もいただき、無事運動会がスタートしました。しかし、途中で雲行きが怪しくなり、雨が降ったり止んだりしたため、プログラムの順番を変更したり、取りやめたプログラムもありました。その中でも子どもたちの順応性は素晴らしく、お天気がころころと変わること、大人たちがハラハラドキドキしていても、状況に適応した行動が出来ていたように思います。

今年は、日出みみょう保育園との合同開催となりました。「一緒に楽しい」という思いと「一緒に大変」という思いが両方ある中で、それでも2園での子ども同士の関わりであったり、職員同士の語り合いができたことを前向きに捉えることができたと感じました。

0・1・2歳児クラスの子もたちは保護者の方に抱っこやおんぶをしてもらい、触れ合うことの心地よさを感じながら参加して、たくさんの笑顔を見せてくれました。

3・4・5歳児は、自分で頑張ったり、友だちと一緒に力を合わせて楽しむことで、「運動会たのしかったね」との思いが共有でき、友だちや先生のつながりも深まってきました。たくさんのドラマが生まれ、思い出深い運動

会でした。温かい応援、たくさんのご協力ありがとうございました。運動会が終わった後も園庭で曲を流すと、いろいろな年齢が入り混じって、鳴子を持ったり、バルーンを膨らませたり、ポンポンを振ったりなど思い思いに楽しむ姿が見られ、ますます盛り上がり「つづき」を楽しんでいます。

7月末には、年長児はお泊り保育を予定しています。北広島町の山の中のログハウスで一晩、過ごします。

お泊り保育を行う目的として、①家族と離れて自分のことは自分でし、「できた」という達成感を感じることで自信を持つこと、そして、家族への感謝。②自然の中で過ごし、自然の偉大さに触れることで、不思議なことに気づき、感じる感性を育む。③周りの友だちと助け合うことの大切さを学ぶことなどがあります。

この目的を達成するため保護者の方をお願いしたいことは、「自分のことは自分でする」ということです。例えば、お泊り保育の準備の際、持っていくものを保護者の方がすべて準備するのではなく、お子さんと一緒に「何がいるのかな」などと話しながら、お泊り保育ではどんな楽しいことがあるのかに、期待感が持てるように準備できるといいですね。これには、「年長児になったらお泊り保育に行く」ということではなく、年少児、年中児のころから「自分のことは自分でやる」という生活習慣を少しずつ身につけるとともに意欲的に人や物に関わっていくことが大切になると思います。

梅雨が明けると同時に、暑い日が続くと思いますが、健康面に留意しながら、夏ならではのあそびをする中で、いろいろな発見を子どもたちと楽しみたいと思います。

園長

水あそびがはじまります！

いよいよ1日はプール開きです。夏一番の楽しみは、水あそびです。水の心地よさを感じながら、思いっきり夏のあそびを楽しみたいと思います。また安全面には十分注意しながら楽しくすすめていきたいと思いますので、**早寝、早起き、朝ごはん**の習慣が身につくよう、ご家庭でもお願いしたいと思います。

- 水あそびが可能かどうかを毎日忘れずチェック簿に記入してください。
- プールに入っても大丈夫かどうか「6月のほけんだより」でご確認ください。

☆おねがい☆

日が長くなるとともに、園庭やデッキで長時間にわたり遊んでいるお子さんが増えています。

駐車場・駐輪場も混み合いますので速やかに送迎をお願いいたします。

◎ 混み具合により園庭を開放していますが、奥から順番に駐車してください。(プランコの前にプランターが並んでいますので、バックする際には十分お気をつけください。)

南消防署

お問い合わせ先

TEL 261-5181

